

平成 30 年

若獅子旗争奪『春季オレンジボール大会』実施要綱

- ① 目的 低学年時期から試合に出場して野球を楽しみ、ルールを覚え、挨拶や礼儀を学ぶ
- ② 大会名称 若獅子旗争奪『第 20 回春季オレンジボール大会』
- 主催：文京区少年軟式野球連盟
後援：若獅子クラブ、東京新聞、東京中日スポーツ
協力：中央区少年野球連盟、台東区少年軟式野球連盟、世田谷区少年野球連盟
- ③ 実施日 3/4・10・11・18・21・24・25 4/1・8・14
- ④ 大会会場 文京区後楽公園少年野球場（文京区後楽 1-6-25）
文京区六義公園運動場（文京区本駒込 6-16-10）
- ⑤ 参加資格 ・男女共に新小学 4 年生（1 月現在 小学 3 年生）以下で編成された単独チーム
・支部から推薦を受けたチームで、大会日程に対応できるチーム
- ⑥ 試合球 低学年用ナガセケンコー D 号（オレンジボール）で、本部で用意します
- ⑦ 試合方法 ・試合時間は、二回戦まで 60 分を過ぎたら新しい回に入らず均等回の得点で勝敗を決める（勝ち逃げ禁止ルールは適用しない）三回戦以降は時間制限なしで 5 回まで行う
・本投間は 14M、塁間は 21M で行う
・すべて 3 回以降 7 点差でコールド成立。日没や雨天の場合も 3 回で成立
3 回以前に中止の場合（ノーゲーム）及び 3 回以降タイゲームで中止の場合は再試合（継続試合にする場合あり）
・同点の場合は 1 回のみタイブレイク方式（無死満塁、継続打順）を実施し、決着がつかない場合は抽選。ただし準々決勝、準決勝、決勝は決着がつくまで繰り返す
・試合中は、バッター、ランナー、コーチ（選手）、ネクストバッターはヘルメットを着用のこと。捕手も防具と防護用ヘルメットを着用のこと
・投手の投球回数は 1 日 5 イニングとする。但しタイブレイク方式については適用しない
・幼年選手の投げ過ぎによる故障を防止するため、攻撃側が 10 得点を越えた場合はアウトカウントにかかわらず攻守交代（チェンジ）とする《文京低学年特別ルール》
・ボークとインフィールドフライについては適用しない
・守備側、攻撃側、監督のタイムは 3 回とする
・後楽少年野球場の外野金網フェンスに直接当たったフェアボールは本塁打とする
・チームのユニホームを着用し、指導者背番号（28～30 番）をつけた監督及びコーチにかぎり、攻撃時にコーチャーボックスに入ることを認める
・グラウンドの特別ルールについては別途定める
・シューズの「同色で統一」規定は適用しない
・その他は公認野球規則、全軟連特別規則、各会場ローカルルールに準ずる
- ⑧ 試合結果 ・連盟ホームページに掲載
・週明けの火曜日以降に「東京新聞」と「東京中日スポーツ」に掲載
- ⑨ 日程確認 雨天時の確認（当日朝 7 時）と日程確認は全て連盟ホームページで（電話問合せ不可）
※両グラウンド共に非常に水はけが良く、雨が早朝に止めば実施します
- ⑩ 連盟HP 文京区少年軟式野球連盟 <http://www.bsnbb.jp>